

みんなも
主役!

流域治水



りゅう いき ち すい
流域治水ってなに?



降った雨が集まってくる範囲を「流域」といい、降った雨や川の水の流れを上手に管理し、水害を防ぐことを「治水」といいます。

近年、地球温暖化によって激しい雨や大型の台風が多く発生するようになり、洪水が起こりやすくなっています。安全なまちにするために、流域のみんなで協力して洪水の被害を防いだり、減らしたりするために取り組む対策を「流域治水」といいます。

流域治水の取組は3つに分けられます!

はんらん
氾濫からまちを守る



かわはば
川幅を広げ、川に流せる水の量を多くするなど

ひがい
被害にあう危険を減らす



くふう
住まい方を工夫して被害を減らす など

こうずい きけん そな
洪水の危険に備える



じたく かくにん
ハザードマップで自宅の周りを確認するなど

わたしたちの流域は**お皿の底のような形で洪水が起きやすい!?**

みなさんが住んでいる江戸川や中川・綾瀬川流域は、土地が低くてお皿の底のような形をしているため、これまでに何度も洪水が発生してきた地域です。さらに、この地域には多くの人が住んでいて、建物もたくさんあるので、洪水が発生すると大きな被害を受けるおそれがあります。



▼ 江戸川、中川・綾瀬川の地形

地球温暖化により洪水が発生する可能性も高くなっているよ。



もんだい

1

流域治水の取組として当てはまらないものは次のうちどれでしょう？

- 1 川の堤防を強化し、氾濫するのを防ぐ
- 2 新しく家や学校を建てるときには、安全な高台に建てる
- 3 避難訓練を行い、非常食や水を準備する
- 4 流域治水の対策は大人だけが頑張ってくれるので、わたしたちにできることはない



1は「守る」取組、2は「減らす」取組、3は「備える」取組になります。
みんなで協力して水害に強いまちを目指しましょう！

もんだい

2

わたしたちにできる流域治水の取組として当てはまらないものは次のうちどれでしょう？

- 1 大雨の時に風呂の水を流さない
- 2 家族と一緒に避難場所を確認する
- 3 川に行くときは家族と一緒にいく
- 4 川の水があふれるまで取るべき行動を考えておく



いつもの生活の中にも、流域治水の取組につながるものがあります。
小さなことから始めてみましょう！

もんだいの答えはチラシの右下にあるよ



家から出た水は川へ
流れていくため、川の水
が増えてしまうよ！



あらかじめ避難場所や
持ち物を家族と一緒に
確認しておこう！

わたしたちにできる対策を考えて書き出してみよう！

例) 大雨の時に川へ水を流すと川の水があふれてしまうため、お風呂の水を流すのは、雨がやんでからにする



ほか
他にもないか
調べてみよう！

流域に住むみなさんも流域治水の主役です

もっと流域治水について調べてみよう！

えどがわ なかがわ あやせがわ
江戸川、中川・綾瀬川 流域治水ポータルサイト



江戸川流域治水及び
減災対策協議会
中川・綾瀬川流域治水及び
減災対策協議会